

大特集: 吸血の匂い

まえばき・肉を売るの女があれは怪のアン「口は血がにじめる」	沖野奈加志	②
《吸血ロー》行われた血活の種を大々ばるる	一木 取也	④
《吸血ロー》に耳まぶる怪獣のバンクの話	金 茂	⑨
《吸血ロー》血で食うものと食われるもの		⑪
バンクのエライさとは昔から吸血史!!		⑲
石井部長のこと——旧海軍国哈爾濱市郊外の思い出——		⑲
《吸血ロー》人は実戦と生体解剖の「清利巨太」		⑲
血を賣う会社のもうけぶり		⑳
著書・書評・小説になったバンク	野田 典	⑳
《吸血ロー》大行の賣血しので——生体解剖——		⑳
ニューズ記者信——不況不況といつけれど、どつたり生きていく——		㉑
《吸血ロー》大行の賣血の物語を語る一方		㉑
とせいでんごんばん「飛せは言葉版」		㉑
一口かぐ新聞——広き(渡世)生術		㉑
落草という書はなし——佐々木(渡世)の歴史と歴史ある伝説について(下) 田田 宇土		㉑

※表紙題字のバンクの「腹をたてる……」(労働者は各行末に女がづくり!)といふのは巻の中、「血を売る女」(オレと女は無関係)がはった物を写真で約54に縮小。

もし、あいつが本気でそんなこと言っただとして
も、それはあいつの一時の気の迷いよ。だってそ
うじゃねえか、あいつはな頭がよくて気性の強い
しっかりした女よ。俺みてえな馬鹿とくっついて
辛わせなわけがねえじゃねえか、そうだろう
言ってみりゃ、あいつも渡り鳥よ。腹入らして
さ、羽根を怪我してさ、この家ざしばらく休んで
ただけよ。いつかはパッと羽ばたいて青い空に……
……なさくら、そういうことだろう。

——映画「男はつらいよ・寅次郎相
合傘」(監督山田洋次)より